関西自然保護機構会報 18(2)：211－212，1996

近畿地方から絶滅した植物　1 [1)]

村　田　　源 [2)]

EXTINCT PLANTS FROM KINKI DISTRICT, JAPAN　1

Gen MURATA

はじめに

最近環境の悪化や開発にともなう工事などによって絶滅して行く植物があることは，各地の植物愛好家や研究者によってかなり具体的に認識されるようになってきた。

近畿地方では，各府県からそれぞれ地元の植物にくわしい若手の研究者に集まっていただいてレッドデータブック近畿研究会を組織し，大阪市立自然史博物館の一室を利用させていただいて度々会合を重ね，約５年の歳月をかけて絶滅が危惧される植物の情報を集め，調査と検討を重ねてきた。その結果は「近畿地方の保護上重要な植物」として関西自然保護機構から1993年に出版された。

その結果を見ると，近畿地方にはシダ類以上の高等植物で約3,000種（正確な種数は目下不明，推定による概数である）が野生していると思われるが，その中で絶滅または絶滅したのではないかと推定される種が40種あまりに達している。そしてそれらの種は深山幽谷にある希少植物ではなくて，その大部分が人里近い水湿地や草地，岩場や海岸など古くから人手が加えられながら，耕作地や植林地として利用するには好ましくなかった処，いいかえると畑にも植林地にもならなかった積悪地で，人々が草刈りをしたり，柴刈りをすることによって植生の遷移をくい止めていた為に，生き延びてきたと考えられるものもある。

野生の植物で絶滅した事を確かめるのは容易なことではない。カミガモソウのように，京都の上賀茂で発見され，新種として発表（小泉，1925）されてから，30年も誰も見たという人もなく，すでに絶滅してしまったと思われていたら，1955年に奄美大島に記録され（初島，1975）1992年に兵庫県で再発見（福岡ほか，1993；福岡，1996）された例もある。

ここでは近畿地方にかつて生育していた確実な記録として標本や写真が残されているもので，今日絶滅したと考えられるものを記録する。読者の中でこれらの植物の生存を確められた方があれば，筆者またはレッドデータブック近畿研究会（大阪市立自然史博物館藤井伸二）まで連絡いただければ幸である。

ヒンジモ　Lemna trisulca L.（写真１）

沈水生の浮遊植物。南米をのぞくほぼ全世界に分布するが，生育地は清冽な水のある湖沼や河川などで，湧水があって年中比較的温度の変化が少ない水中に限られている。日本では北海道と本州の近畿地方以北，四国に知られている(牧野 1940，大井，1975；北村ほか，1964)。

近畿地方での確かな記録は滋賀県坂田郡近江町（醒ケ井村）上丹生で昭和10年６月22日に橋本忠

1) 関西自然保護機構業績　第180号

2) 〒615 京都市西京区松尾大利町 20－55

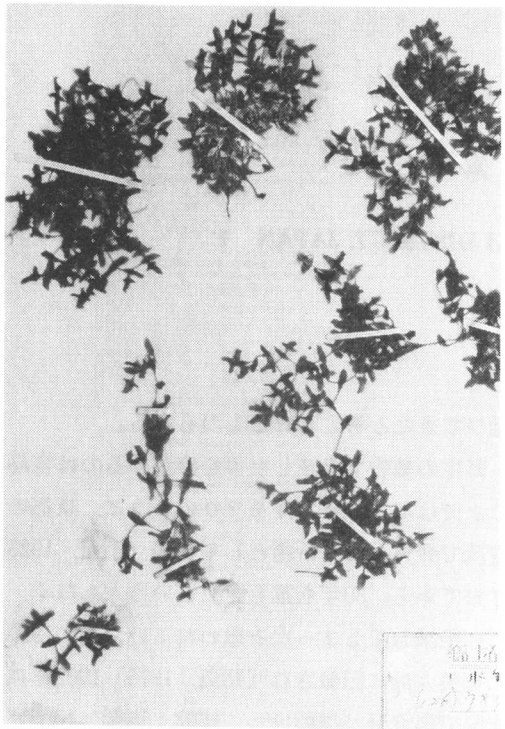


写真1　ヒンジモ *Lemna trisulca L.*
滋賀県坂田郡醒ケ井村（現近江町）上丹生，昭和10年6月22日，橋本忠太郎採集の標本（橋本No. 2937）．滋賀大学教育学部にて村田撮影．

太郎が採集した標本（橋本No. 2937）が滋賀大学教育学部に保存されている。滋賀県植物誌（北村，1968）157頁にもこの標本が記録されている。近畿地方植物誌24（村田，1993）や「近畿地方の保護上重要な植物」（レッドデータブック近畿研究会，1995）では絶滅となっている。日本水草図鑑（角野，1994）73頁に分布図があり，醒ケ井のあたりに点が打ってあるがその基礎となった資料の記録がない。そしてこの本には四国の情報については何も記述が無い。尚兵庫県植物目録（紅谷，1971）49頁には西播七種山とあるが，標本が残っていないらしく，レッドデータブック近畿研究会の主に兵庫県の情報収集に協力いただいた小林禧樹，角野康朗，黒崎史平，藤井俊夫氏等によっても再確認されなかった。したがってヒンジモは近畿地方にも分布していたが，今日では絶滅したと考えられる。

最後にヒンジモの標本調査に御協力いただいた滋賀大学横山和正教授に厚く御礼申し上げる。

引用文献

大井次三郎．1975．日本植物誌顕花篇（改訂増補新版）56pl.＋1582pp．至文堂，東京．

大橋広好．1982．ウキクサ科（佐竹ほか編，日本の野生植物Ⅰ：140～141．平凡社，東京．

角野康朗．1994．日本水草図鑑178pp．文一総合出版，東京．

北村四郎編．1968．滋賀県植物誌43pl.＋362pp．保育社，大阪．

————・村田　源・小山鉄夫．1964．原色日本植物図鑑草本編Ⅲ単子葉類108pl.＋464pp．保育社，大阪．

小泉源一．1925．植物学雑誌39：15．

初島住彦．1975．琉球植物誌（追加・訂正）43pl.＋1002pp．沖縄生物教育研究会，那覇．

福岡誠行・迫田昌宏・三宅慎也・永益英敏．1993．カミガモソウの新産地，植物分類地理44：210－211．

福岡誠行編．（兵庫県監集），1996．ひょうごの野生植物222pp．神戸新聞総合出版センター，神戸．

紅谷進二編．1971．兵庫県植物目録16pl.＋173pp．六月社，大阪．

牧野富太郎．1940．牧野植物図鑑10pl.＋1070＋29＋72＋35＋11pp．北隆館，東京．

村田　源．1993．近畿地方植物誌34，近畿植物同好会々誌16：25－30．

レッドデータブック近畿研究会編著．1995．近畿地方の保護上重要な植物－レッドデータブック近畿－，122pp．関西自然保護機構，大阪．